



野木小だより

令和5年 10月号
野木町立野木小学校
校長 西村 百代

薬物乱用防止教室 6年生

9月12日（火）6年教室で薬物乱用教室がありました。小山警察の池内さんと少年指導員の針谷さんが来校され、お話をいただきました。ビデオを視聴したり、誘われた時の断り方を確認したりしました。

家庭に持ち帰り、保護者と話し合った内容を紹介します。

- 知らないとは防ぎようがないが、知っていれば対策ができるので、知ることがまず大切。薬物に関して言えば、時間とお金のむだ遣いという結論になりました。
- 薬物は依存症が強く脳や体だけでなく、人格もこわしてしまうと分かり、興味本位やあまい言葉にまどわされて薬物に手をだしてはいけないと思いました。
- 薬物をしてもいいことないし、後悔をするだけだし、最終的に人が笑顔にならないから間違いをしないようにする。
- 風邪薬、痛み止めなど、ドラッグストアで手軽に購入できてしまう。時と場合によっては、使い過ぎから中毒になりうる。薬物は、身近だから怖い。



野木町図書館見学(校外学習 2年生)

9月22日（金）2年生が町の図書館へ行ってきました。普段は見られない部屋を見せていただいたり、質問したりして、図書館の魅力についてたくさん知ることができたようです。児童の感想を紹介します。

- 2階のお話会をするところのかべがスクリーンになっていてびっくりしました。
- 学校とのちがいをたくさん見つけられました。



- 図書館があいていないとき、へんきゃくポストを使えば返せます。私も入れてみたいと思いました。
- 2階には、大人が勉強する部屋がありました。私も勉強してみたいです。
- ざっしの後ろにドアがあるのにおどろきました。
- けんさく用パソコンがありました。本の名前を検索するとレシートが出るそうです。
- 17万さつも本があると知っておどろきました。
- 大きなかみしばいを見ました。遠くでも見られるそうです。

ヤオコー見学(社会科校外学習 3年生)

9月29日(金)3年生がヤオコー見学に行きました。スーパーマーケットで働く人々の仕事に対する工夫や努力、また消費者の工夫などを実際に見学して知ることがめあてです。お店の人やお客さんの話を聞いたり、実際に買い物をしたりしました。3年生のメモを紹介します。

- ・一番売れるのが、なっとう・やさい・牛乳
- ・17~70歳の人をはたらいている。
- ・1日に2,000~3,000人くらい来る。
- ・アイスが見やすいようにかいだんじょうになっていた。
- ・しょうみきげんが近いのが前
- ・やさいがいたまないようにラップをしている。
- ・売っているものがなくなったら、すぐ用意できるようにしている。

☆見たり聞いたりして、色々な工夫について知ることができたようです。



5年校外学習(渡良瀬遊水地)

10月5日(木)5年生が総合的な学習の時間に、環境学習のため渡良瀬遊水地に行ってきました。野鳥・昆虫・植物・歴史・水質・治水の6つのグループに分かれて調査しました。

- ・秋によく来る野鳥はいるか。
- ・秋に一番咲いている植物は何か。
- ・ラムサール条約とは何か。
- ・水質はどのように変化したか。
- ・秋に渡良瀬遊水地に出る昆虫の種類はどれくらいか。
- ・治水によって貯められた水は、どのように利用されているか。

など、課題をもって調査しました。調べてまとめたことを12月の発表会で発表する予定です。



☆日々の学校の様子は、野木小学校ホームページをご覧ください。